

1 教養科目(基礎教育科目)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

科目名	ディプロマポリシー					
	A	B	C	D	E	F
東京音楽大学入門講座			○			
心理学			○			
宗教学			○			
哲学			○			
倫理学			○			
応用倫理学			○			
日本・東洋文学			○			
西洋文学			○			
芸術学			○			
日本史			○			
西洋史			○			
東洋史			○			
日本文化論			○			
西洋文化論			○			
東洋文化論			○			
環境と経済			○			
現代社会と法			○			
※ 憲法			○			
数学			○			
宇宙科学			○			
自然科学			○			
日本語表現法			○			
教養演習			○			
※① 健康・スポーツ科学理論			○			
※② スポーツ科学実技			○			
音響学			○			
音声学			○			
音楽療法			○		○	

必修単位を超過して修得した単位数は、選択科目として数える。

※は教育職員免許状取得に必要な科目を示す。※①※②はどちらかでもよい。

2 外国語(基礎教育科目)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

科目名		ディプロマポリシー					
		A	B	C	D	E	F
英語群	英語(初級)				○		
	英語(中級)				○		
	英語(上級)リーディング・ライティング				○		
	英語(上級)リスニング・スピーキング				○		
	英語基礎1				○		
	英語基礎2				○		
	英語発音トレーニング1				○		
	英語発音トレーニング2				○		
	英語スピーキング1				○		
	英語スピーキング2				○		
	英語リーディング1				○		
	英語リーディング2				○		
	音楽英語1				○		
	音楽英語2				○		
	メディア英語1				○		
	メディア英語2				○		
	資格英語1				○		
	資格英語2				○		
ドイツ語群	ドイツ語(初級)				○		
	ドイツ語(初級)特別コース				○		
	ドイツ語(中級)				○		
	ドイツ語(中級)特別コース				○		
	ドイツ語(上級)A1				○		
	ドイツ語(上級)A2				○		
	ドイツ語(上級)B1				○		
	ドイツ語(上級)B2				○		
ドイツ語(上級)C				○			

2 外国語(基礎教育科目)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

科目名		ディプロマポリシー					
		A	B	C	D	E	F
フ ラ ン ス 語 群	フランス語(初級)				○		
	フランス語(初級)特別コース				○		
	フランス語(中級)				○		
	フランス語(中級)特別コース				○		
	フランス語(上級)A1				○		
	フランス語(上級)A2				○		
	フランス語(上級)B1				○		
	フランス語(上級)B2				○		
イ タ リ ア 語 群	イタリア語(初級)				○		
	イタリア語(初級)特別コース				○		
	イタリア語(中級)				○		
	イタリア語(中級)特別コース				○		
	イタリア語(上級)A1				○		
	イタリア語(上級)A2				○		
	イタリア語(上級)B1				○		
	イタリア語(上級)B2				○		

※教育職員免許状取得に必要な単位(外国語コミュニケーション2単位)

英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語の(初級)、(中級)、(初級)特別コース、(中級)特別コースのうちのいずれかの単位、または教職選択科目の「教職課程実用英語」の単位を修得すること。

3 声楽専攻(声楽演奏家コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
必修科目	専攻科目	声楽実技Ⅰ	○					
		声楽実技Ⅱ	○					
		声楽実技Ⅲ	○					
		声楽実技Ⅳ	○					
		卒業演奏						○
		合唱1	○					
		合唱2	○					
		合唱3	○					
	合唱4	○						
	専門基礎科目	ピアノ(副科)Ⅰ			○			
		ピアノ(副科)Ⅱ			○			
		ソルフェージュⅠ	○	○				
		ソルフェージュⅡ	○	○				
		和声Ⅰ		○				
		和声Ⅱ		○				
		西洋音楽史概論1		○				
西洋音楽史概論2			○					

3 声楽専攻(声楽演奏家コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

種別	科目名	ディプロマポリシー					
		A	B	C	D	E	F
選択科目	オペラ実習1	○					
	オペラ実習2	○					
	歌曲・重唱1A	○					
	歌曲・重唱1B	○					
	歌曲・重唱2A	○					
	歌曲・重唱2B	○					
	舞台基礎演技法(1)(オペラ)	○					
	舞台基礎演技法(2)(オペラ)	○					
	舞台基礎演技法(3)(オペラ)	○					
	舞台基礎演技法(4)(オペラ)	○					
	舞台基礎演技法(1)(歌曲)	○					
	舞台基礎演技法(2)(歌曲)	○					
	舞台基礎演技法(3)(歌曲)	○					
	舞台基礎演技法(4)(歌曲)	○					
	ドイツ語歌詞研究	○				○	
	ドイツ語オペラ台本研究	○				○	
	イタリア語歌詞研究	○				○	
	イタリア語オペラ台本研究	○				○	
	ソルフェージュⅢ-1	○	○				
	ソルフェージュⅢ-2	○	○				
	ソルフェージュⅢ-3	○	○				
	ソルフェージュⅢ-4	○	○				
	和声Ⅲ		○				
	和声Ⅳ		○				
	和声分析Ⅰ		○				
	和声分析Ⅱ		○				
	対位法概論		○				
	歌曲史		○				
	オペラ史		○				
	ピアノ音楽史		○				
	管弦楽曲史		○				
	楽譜学		○				
音楽分析学		○					
音楽学特講A		○					
音楽学特講B		○					

3 声楽専攻(声楽演奏家コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

種別	科目名	ディプロマポリシー					
		A	B	C	D	E	F
選択科目	音楽学特講C		○				
	※ 世界音楽概論		○				
	世界音楽特講A		○				
	世界音楽特講B		○				
	※ 日本音楽史概論		○				
	日本音楽史特講A		○				
	日本音楽史特講B		○				
	音楽美学A		○				
	音楽美学B		○				
	※ 合奏				○		
	※ ピアノ演習				○		
	※ 作曲法				○		
	※ 指揮法 I				○		
	指揮法 II				○		
	※ 日本伝統音楽A(歌唱)				○		
	※ 日本伝統音楽B(和楽器)				○		
	現代音楽の解釈と奏法		○				
	アジア音楽の理論と奏法				○		
	マルチメディア演習				○		
	通奏低音奏法 I	○					
	古楽概論		○				
	古楽合奏1				○		
	古楽合奏2				○		
	古楽合奏3				○		
	古楽研究A		○				
	古楽研究B		○				
	古楽研究C		○				
音楽キャリア実習 I						○	
音楽キャリア実習 II						○	
ミュージック・コミュニケーション講座A						○	
ミュージック・コミュニケーション講座B						○	

3 声楽専攻(声楽演奏家コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

種別	科目名	ディプロマポリシー					
		A	B	C	D	E	F
選択科目	音楽学課程	西洋音楽史演習A		○			
		西洋音楽史演習B		○			
		日本音楽史演習		○			
		世界音楽演習		○			
		音楽文献研究(英語)		○	○	○	
		音楽文献研究(独語)		○	○	○	
		音楽文献研究(仏語)		○	○	○	
		論文作成		○			
	選択教養・外国語	※ 情報メディア			○		
		スペイン語				○	
		ロシア語				○	
		中国語				○	
		ラテン語				○	
		上智大学単位互換科目			○		
		必修単位を超過して修得した教養科目			○		(○)1科目のみ
必修単位を超過して修得した外国語科目				○			

※印は教育職員免許状取得に必要な科目を示す。

4 声楽専攻(声楽)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
必修科目	専攻科目	声楽実技Ⅰ	○					
		声楽実技Ⅱ	○					
		声楽実技Ⅲ	○					
		声楽実技Ⅳ	○					
		卒業演奏						○
		合唱1	○					
		合唱2	○					
		合唱3	○					
		合唱4	○					
	専門基礎科目	ピアノ(副科)Ⅰ			○			
		ピアノ(副科)Ⅱ			○			
		ソルフェージュⅠ	○	○				
		ソルフェージュⅡ	○	○				
		和声Ⅰ		○				
		和声Ⅱ		○				
		西洋音楽史概論1		○				
		西洋音楽史概論2		○				

4 声楽専攻(声楽)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専攻科目	オペラ実習1	○					
		オペラ実習2	○					
		歌曲・重唱1A	○					
		歌曲・重唱1B	○					
		歌曲・重唱2A	○					
		歌曲・重唱2B	○					
		ドイツ語歌詞研究	○			○		
		ドイツ語オペラ台本研究	○			○		
		イタリア語歌詞研究	○			○		
		イタリア語オペラ台本研究	○			○		
	専門基礎科目	ソルフェージュⅢ-1	○	○				
		ソルフェージュⅢ-2	○	○				
		ソルフェージュⅢ-3	○	○				
		ソルフェージュⅢ-4	○	○				
		和声Ⅲ		○				
		和声Ⅳ		○				
		和声分析Ⅰ		○				
		和声分析Ⅱ		○				
		対位法概論		○				
		歌曲史		○				
		オペラ史		○				
		ピアノ音楽史		○				
		管弦楽曲史		○				
		楽譜学		○				
		音楽分析学		○				
		音楽学特講A		○				
		音楽学特講B		○				
音楽学特講C		○						
※ 世界音楽概論		○						
世界音楽特講A		○						
世界音楽特講B		○						

4 声楽専攻(声楽)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門基礎科目	※ 日本音楽史概論		○				
		日本音楽史特講A		○				
		日本音楽史特講B		○				
		音楽美学A		○				
		音楽美学B		○				
	専門共通科目	※ 合奏			○			
		※ ピアノ演習			○			
		※ 作曲法			○			
		※ 指揮法 I			○			
		指揮法 II			○			
		※ 日本伝統音楽A(歌唱)			○			
		※ 日本伝統音楽B(和楽器)			○			
		現代音楽の解釈と奏法		○				
		アジア音楽の理論と奏法			○			
		マルチメディア演習			○			
		通奏低音奏法 I	○					
		古楽概論		○				
		古楽合奏1			○			
		古楽合奏2			○			
		古楽合奏3			○			
		古楽研究A		○				
		古楽研究B		○				
		古楽研究C		○				
		音楽キャリア実習 I					○	
		音楽キャリア実習 II					○	
		ミュージック・コミュニケーション講座A					○	
		ミュージック・コミュニケーション講座B					○	

4 声楽専攻(声楽)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	音楽学課程	西洋音楽史演習A		○				
		西洋音楽史演習B		○				
		日本音楽史演習		○				
		世界音楽演習		○				
		音楽文献研究(英語)		○	○	○		
		音楽文献研究(独語)		○	○	○		
		音楽文献研究(仏語)		○	○	○		
		論文作成		○				○
	選択教養・外国語	※ 情報メディア			○			
		スペイン語				○		
		ロシア語				○		
		中国語				○		
		ラテン語				○		
		上智大学単位互換科目			○			
		必修単位を超過して修得した教養科目			○		(○)1科目のみ	
必修単位を超過して修得した外国語科目				○				

※印は教育職員免許状取得に必要な科目を示す。

5 器楽専攻(ピアノ演奏家コース/ピアノ演奏家コース・エクセレンス)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことからを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
必修科目	専攻科目	ピアノ実技Ⅰ	○					
		ピアノ実技Ⅱ	○					
		ピアノ実技Ⅲ	○					
		ピアノ実技Ⅳ	○					
		卒業演奏						○
		ピアノデュオ講座Ⅰ	○					
		ピアノ初見法Ⅰ	○					
		伴奏法			○			
	専門基礎科目	ソルフェージュⅠ	○	○				
		ソルフェージュⅡ	○	○				
		和声Ⅰ		○				
		和声Ⅱ		○				
		キーボードハーモニー		○				
		西洋音楽史概論1		○				
西洋音楽史概論2		○						

5 器楽専攻(ピアノ演奏家コース/ピアノ演奏家コース・エクセレンス)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専攻科目	ピアノデュオ講座Ⅱ	○					
		ピアノ初見法Ⅱ	○					
		ピアノ室内楽Ⅰ	○					
		ピアノ室内楽Ⅱ	○					
		ピアノ指導法			○			
		ピアノ指導法特講(1)			○			
		ピアノ指導法特講(2)			○			
		ピアノ指導法特講(3)			○			
		ピアノ指導法特講(4)			○			
		作品解釈(1)	○					
		作品解釈(2)	○					
		作品解釈(3)	○					
		作品解釈(4)	○					
		伴奏実技演習Ⅰ	○					
		伴奏実技演習Ⅱ	○					
		伴奏基礎演習AⅠ	○	○				
		伴奏基礎演習AⅡ	○	○				
		伴奏基礎演習BⅠ	○					
		伴奏基礎演習BⅡ	○					
		リサイタル試験	○					○
ピアノ技法	○							
音楽形式		○						
身体表現と音楽				○				

5 器楽専攻(ピアノ演奏家コース/ピアノ演奏家コース・エクセレンス)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門基礎科目	声楽(副科)Ⅰ			○			
		声楽(副科)Ⅱ			○			
		ソルフェージュⅢ-1	○	○				
		ソルフェージュⅢ-2	○	○				
		ソルフェージュⅢ-3	○	○				
		ソルフェージュⅢ-4	○	○				
		和声Ⅲ		○				
		和声Ⅳ		○				
		和声分析Ⅰ		○				
		和声分析Ⅱ		○				
		対位法概論		○				
		歌曲史		○				
		オペラ史		○				
		ピアノ音楽史		○				
		管弦楽曲史		○				
		楽譜学		○				
		音楽分析学		○				
		音楽学特講A		○				
		音楽学特講B		○				
		音楽学特講C		○				
		※ 世界音楽概論		○				
		世界音楽特講A		○				
		世界音楽特講B		○				
		※ 日本音楽史概論		○				
		日本音楽史特講A		○				
		日本音楽史特講B		○				
		音楽美学A		○				
		音楽美学B		○				

5 器楽専攻(ピアノ演奏家コース/ピアノ演奏家コース・エクセレンス)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門共通科目	※ 作曲法			○			
		※ 指揮法 I			○			
		指揮法 II			○			
		※ 日本伝統音楽A(歌唱)			○			
		※ 日本伝統音楽B(和楽器)			○			
		※① 独唱及び合唱A			○			
		※② 独唱及び合唱B			○			
		合唱A			○			
		合唱B			○			
		現代音楽の解釈と奏法		○				
		アジア音楽の理論と奏法			○			
		マルチメディア演習			○			
		ドイツ語歌詞研究	○				○	
		ドイツ語オペラ台本研究	○				○	
		イタリア語歌詞研究	○				○	
		イタリア語オペラ台本研究	○				○	
		通奏低音奏法 I	○					
		古楽概論		○				
		古楽合奏1			○			
		古楽合奏2			○			
		古楽合奏3			○			
		古楽研究A		○				
		古楽研究B		○				
		古楽研究C		○				
		音楽キャリア実習 I						○
		音楽キャリア実習 II						○
ミュージック・コミュニケーション講座A						○		
ミュージック・コミュニケーション講座B						○		

5 器楽専攻(ピアノ演奏家コース/ピアノ演奏家コース・エクセレンス)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	音楽学課程	西洋音楽史演習A		○				
		西洋音楽史演習B		○				
		日本音楽史演習		○				
		世界音楽演習		○				
		音楽文献研究(英語)		○	○	○		
		音楽文献研究(独語)		○	○	○		
		音楽文献研究(仏語)		○	○	○		
		論文作成		○				○
	他専攻科目	他専攻室内楽(弦)A	○		○			
		他専攻室内楽(弦)B	○		○			
		他専攻室内楽(管打)A	○		○			
		他専攻室内楽(管打)B	○		○			
		他専攻室内楽(管打)C	○		○			
		他専攻室内楽(管打)D	○		○			
	選択教養・外国語	※ 情報メディア			○			
		スペイン語				○		
		ロシア語				○		
		中国語				○		
		ラテン語				○		
		上智大学単位互換科目			○			
必修単位を超過して修得した教養科目				○		(○)1科目のみ		
必修単位を超過して修得した外国語科目				○				

※印は教育職員免許状取得に必要な科目を示す。※①※②はどちらかでよい。

6 器楽専攻(ピアノ)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
必修科目	専攻科目	ピアノ実技Ⅰ	○					
		ピアノ実技Ⅱ	○					
		ピアノ実技Ⅲ	○					
		ピアノ実技Ⅳ	○					
		卒業演奏						○
		ピアノデュオ講座Ⅰ	○					
		ピアノ初見法Ⅰ	○					
		伴奏法			○			
	専門基礎科目	ソルフェージュⅠ	○	○				
		ソルフェージュⅡ	○	○				
		和声Ⅰ		○				
		和声Ⅱ		○				
		キーボードハーモニー		○				
		西洋音楽史概論1		○				
		西洋音楽史概論2		○				

6 器楽専攻(ピアノ)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専攻科目	ピアノデュオ講座Ⅱ	○					
		ピアノ初見法Ⅱ	○					
		ピアノ室内楽Ⅰ	○					
		ピアノ室内楽Ⅱ	○					
		ピアノ指導法			○			
		ピアノ指導法特講(1)			○			
		ピアノ指導法特講(2)			○			
		ピアノ指導法特講(3)			○			
		ピアノ指導法特講(4)			○			
		作品解釈(1)	○					
		作品解釈(2)	○					
		作品解釈(3)	○					
		作品解釈(4)	○					
		伴奏実技演習Ⅰ	○					
		伴奏実技演習Ⅱ	○					
		伴奏基礎演習AⅠ	○	○				
		伴奏基礎演習AⅡ	○	○				
		伴奏基礎演習BⅠ	○					
		伴奏基礎演習BⅡ	○					
		リサイタル試験	○					○
ピアノ技法	○							
身体表現と音楽				○				

6 器楽専攻(ピアノ)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門基礎科目	声楽(副科)Ⅰ			○			
		声楽(副科)Ⅱ			○			
		ソルフェージュⅢ-1	○	○				
		ソルフェージュⅢ-2	○	○				
		ソルフェージュⅢ-3	○	○				
		ソルフェージュⅢ-4	○	○				
		和声Ⅲ		○				
		和声Ⅳ		○				
		和声分析Ⅰ		○				
		和声分析Ⅱ		○				
		対位法概論		○				
		歌曲史		○				
		オペラ史		○				
		ピアノ音楽史		○				
		管弦楽曲史		○				
		楽譜学		○				
		音楽分析学		○				
		音楽学特講A		○				
		音楽学特講B		○				
		音楽学特講C		○				
		※ 世界音楽概論		○				
		世界音楽特講A		○				
		世界音楽特講B		○				
		※ 日本音楽史概論		○				
		日本音楽史特講A		○				
		日本音楽史特講B		○				
音楽美学A		○						
音楽美学B		○						

6 器楽専攻(ピアノ)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門共通科目	※ 作曲法			○			
		※ 指揮法 I			○			
		指揮法 II			○			
		※ 日本伝統音楽A(歌唱)			○			
		※ 日本伝統音楽B(和楽器)			○			
		※① 独唱及び合唱A			○			
		※② 独唱及び合唱B			○			
		合唱A			○			
		合唱B			○			
		現代音楽の解釈と奏法		○				
		アジア音楽の理論と奏法			○			
		マルチメディア演習			○			
		ドイツ語歌詞研究	○				○	
		ドイツ語オペラ台本研究	○				○	
		イタリア語歌詞研究	○				○	
		イタリア語オペラ台本研究	○				○	
		通奏低音奏法 I	○					
		古楽概論		○				
		古楽合奏1			○			
		古楽合奏2			○			
		古楽合奏3			○			
		古楽研究A		○				
		古楽研究B		○				
		古楽研究C		○				
		音楽キャリア実習 I						○
		音楽キャリア実習 II						○
ミュージック・コミュニケーション講座A						○		
ミュージック・コミュニケーション講座B						○		

6 器楽専攻(ピアノ)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	音楽学課程	西洋音楽史演習A		○				
		西洋音楽史演習B		○				
		日本音楽史演習		○				
		世界音楽演習		○				
		音楽文献研究(英語)		○	○	○		
		音楽文献研究(独語)		○	○	○		
		音楽文献研究(仏語)		○	○	○		
		論文作成		○				○
	他専攻科目	他専攻室内楽(弦)A	○		○			
		他専攻室内楽(弦)B	○		○			
		他専攻室内楽(管打)A	○		○			
		他専攻室内楽(管打)B	○		○			
		他専攻室内楽(管打)C	○		○			
		他専攻室内楽(管打)D	○		○			
	選択教養・外国語	※ 情報メディア			○			
		スペイン語				○		
		ロシア語				○		
		中国語				○		
		ラテン語				○		
		上智大学単位互換科目			○			
必修単位を超過して修得した教養科目				○		(○)1科目のみ		
必修単位を超過して修得した外国語科目					○			

※印は教育職員免許状取得に必要な科目を示す。※①※②はどちらかでよい。

7 器楽専攻(コンポーザー=ピアニストコース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー						
			A	B	C	D	E	F	
必修科目	専攻科目	ピアノ実技Ⅰ	○						
		ピアノ実技Ⅱ	○						
		ピアノ実技Ⅲ	○						
		ピアノ実技Ⅳ	○						
		作曲実技Ⅰ	○						
		作曲実技Ⅱ	○						
		作曲実技Ⅲ	○						
		作曲実技Ⅳ	○						
		卒業演奏						○	
		卒業作品						○	
		作曲技法Ⅰ	○						
		作曲技法Ⅱ	○						
		オーケストレーション	○	○					
		専門基礎	ソルフェージュⅠ	○	○				
			ソルフェージュⅡ	○	○				
西洋音楽史概論Ⅰ			○						
西洋音楽史概論Ⅱ			○						
選択必修科目	専攻科目	ピアノデュオ講座Ⅰ	○						
		ピアノ室内楽Ⅰ	○						
		伴奏実技演習Ⅰ	○						
		伴奏基礎演習BⅠ	○						
		伴奏法			○				

7 器楽専攻(コンポーザー=ピアニストコース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専攻科目	ピアノデュオ講座Ⅱ	○					
		ピアノ初見法Ⅰ	○					
		ピアノ初見法Ⅱ	○					
		ピアノ室内楽Ⅱ	○					
		ピアノ指導法			○			
		ピアノ指導法特講(1)			○			
		ピアノ指導法特講(2)			○			
		ピアノ指導法特講(3)			○			
		ピアノ指導法特講(4)			○			
		作品解釈(1)	○					
		作品解釈(2)	○					
		作品解釈(3)	○					
		作品解釈(4)	○					
		伴奏実技演習Ⅱ	○					
	伴奏基礎演習BⅡ	○						
	リサイタル試験	○					○	
	ピアノ技法	○						
	音楽形式		○					
	身体表現と音楽				○			
	専門基礎科目	声楽(副科)Ⅰ			○			
		声楽(副科)Ⅱ			○			
		ソルフェージュⅢ-1	○	○				
		ソルフェージュⅢ-2	○	○				
		ソルフェージュⅢ-3	○	○				
		ソルフェージュⅢ-4	○	○				
		歌曲史		○				
		オペラ史		○				
		ピアノ音楽史		○				
管弦楽曲史			○					
楽譜学			○					
音楽分析学			○					
音楽学特講A			○					
音楽学特講B			○					
音楽学特講C		○						

7 器楽専攻(コンポーザー=ピアニストコース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
 B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
 C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
 D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
 E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
 F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門基礎科目	※ 世界音楽概論		○				
		世界音楽特講A		○				
		世界音楽特講B		○				
		※ 日本音楽史概論		○				
		日本音楽史特講A		○				
		日本音楽史特講B		○				
		音楽美学A		○				
		音楽美学B		○				
	専門共通科目	※ 指揮法Ⅰ			○			
		指揮法Ⅱ			○			
		※ 日本伝統音楽A(歌唱)			○			
		※ 日本伝統音楽B(和楽器)			○			
		※① 独唱及び合唱A			○			
		※② 独唱及び合唱B			○			
		合唱A			○			
		合唱B			○			
		現代音楽の解釈と奏法		○				
		アジア音楽の理論と奏法			○			
		マルチメディア演習			○			
		ドイツ語歌詞研究	○				○	
		ドイツ語オペラ台本研究	○				○	
		イタリア語歌詞研究	○				○	
		イタリア語オペラ台本研究	○				○	
		通奏低音奏法Ⅰ	○					
		古楽概論		○				
		古楽合奏1			○			
		古楽合奏2			○			
		古楽合奏3			○			
		古楽研究A		○				
		古楽研究B		○				
		古楽研究C		○				
		音楽キャリア実習Ⅰ					○	
音楽キャリア実習Ⅱ					○			
ミュージック・コミュニケーション講座A					○			
ミュージック・コミュニケーション講座B					○			

7 器楽専攻(コンポーザー=ピアニストコース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	音楽学課程	西洋音楽史演習A		○				
		西洋音楽史演習B		○				
		日本音楽史演習		○				
		世界音楽演習		○				
		音楽文献研究(英語)		○	○	○		
		音楽文献研究(独語)		○	○	○		
		音楽文献研究(仏語)		○	○	○		
		論文作成		○				○
	他専攻科目	他専攻室内楽(弦)A	○		○			
		他専攻室内楽(弦)B	○		○			
		他専攻室内楽(管打)A	○		○			
		他専攻室内楽(管打)B	○		○			
		他専攻室内楽(管打)C	○		○			
		他専攻室内楽(管打)D	○		○			
	選択教養・外国語	※ 情報メディア			○			
		スペイン語				○		
		ロシア語				○		
		中国語				○		
		ラテン語				○		
		交流大学単位互換科目			○			
必修単位を超過して修得した教養科目				○		(○)1科目のみ		
必修単位を超過して修得した外国語科目					○			

※印は教育職員免許状取得に必要な科目を示す。※①※②はどちらかでもよい。

8 器楽専攻(ピアノ・創作コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
必修科目	専攻科目	ピアノ実技Ⅰ	○					
		ピアノ実技Ⅱ	○					
		ピアノ実技Ⅲ	○					
		ピアノ実技Ⅳ	○					
		創作実技Ⅰ	○					
		創作実技Ⅱ	○					
		創作実技Ⅲ	○					
		創作実技Ⅳ	○					
		卒業演奏						○
		作曲理論基礎Ⅰ	○	○				
	作曲理論基礎Ⅱ	○	○					
	作曲理論基礎Ⅲ	○	○					
	作曲理論基礎Ⅳ	○	○					
	専門基礎科目	ソルフェージュⅠ	○	○				
ソルフェージュⅡ		○	○					
西洋音楽史概論1			○					
西洋音楽史概論2			○					
選択必修科目	専攻科目	ピアノデュオ講座Ⅰ	○					
		ピアノ室内楽Ⅰ	○					
		伴奏実技演習Ⅰ	○					
		伴奏基礎演習BⅠ	○					
		伴奏法			○			

8 器楽専攻(ピアノ・創作コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専攻科目	ピアノデュオ講座Ⅱ	○					
		ピアノ初見法Ⅰ	○					
		ピアノ初見法Ⅱ	○					
		ピアノ室内楽Ⅱ	○					
		ピアノ指導法			○			
		ピアノ指導法特講(1)			○			
		ピアノ指導法特講(2)			○			
		ピアノ指導法特講(3)			○			
		ピアノ指導法特講(4)			○			
		作品解釈(1)	○					
		作品解釈(2)	○					
		作品解釈(3)	○					
		作品解釈(4)	○					
		伴奏実技演習Ⅱ	○					
		伴奏基礎演習BⅡ	○					
	リサイタル試験	○					○	
	ピアノ技法	○						
	音楽形式		○					
	身体表現と音楽				○			
	専門基礎科目	声楽(副科)Ⅰ			○			
		声楽(副科)Ⅱ			○			
		ソルフェージュⅢ-1	○	○				
		ソルフェージュⅢ-2	○	○				
		ソルフェージュⅢ-3	○	○				
		ソルフェージュⅢ-4	○	○				
		和声分析Ⅰ		○				
		和声分析Ⅱ		○				
		対位法概論		○				
		歌曲史		○				
		オペラ史		○				
ピアノ音楽史			○					
管弦楽曲史			○					
楽譜学			○					
音楽分析学			○					
音楽学特講A		○						
音楽学特講B		○						
音楽学特講C		○						

8 器楽専攻(ピアノ・創作コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門基礎科目	※ 世界音楽概論		○				
		世界音楽特講A		○				
		世界音楽特講B		○				
		※ 日本音楽史概論		○				
		日本音楽史特講A		○				
		日本音楽史特講B		○				
		音楽美学A		○				
		音楽美学B		○				
	専門共通科目	※ 指揮法Ⅰ				○		
		指揮法Ⅱ				○		
		※ 日本伝統音楽A(歌唱)				○		
		※ 日本伝統音楽B(和楽器)				○		
		※① 独唱及び合唱A				○		
		※② 独唱及び合唱B				○		
		合唱A				○		
		合唱B				○		
		現代音楽の解釈と奏法		○				
		アジア音楽の理論と奏法				○		
		マルチメディア演習				○		
		ドイツ語歌詞研究	○				○	
		ドイツ語オペラ台本研究	○				○	
		イタリア語歌詞研究	○				○	
		イタリア語オペラ台本研究	○				○	
		通奏低音奏法Ⅰ	○					
		古楽概論		○				
		古楽合奏1				○		
		古楽合奏2				○		
		古楽合奏3				○		
		古楽研究A		○				
		古楽研究B		○				
		古楽研究C		○				
		音楽キャリア実習Ⅰ						○
音楽キャリア実習Ⅱ						○		
ミュージック・コミュニケーション講座A						○		
ミュージック・コミュニケーション講座B						○		

8 器楽専攻(ピアノ・創作コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	音楽学課程	西洋音楽史演習A		○				
		西洋音楽史演習B		○				
		日本音楽史演習		○				
		世界音楽演習		○				
		音楽文献研究(英語)		○	○	○		
		音楽文献研究(独語)		○	○	○		
		音楽文献研究(仏語)		○	○	○		
		論文作成		○				○
	他専攻科目	他専攻室内楽(弦)A	○		○			
		他専攻室内楽(弦)B	○		○			
		他専攻室内楽(管打)A	○		○			
		他専攻室内楽(管打)B	○		○			
		他専攻室内楽(管打)C	○		○			
		他専攻室内楽(管打)D	○		○			
	選択教養・外国語	※ 情報メディア			○			
		スペイン語				○		
		ロシア語				○		
		中国語				○		
		ラテン語				○		
		交流大学単位互換科目			○			
		必修単位を超過して修得した教養科目			○		(○)1科目のみ	
必修単位を超過して修得した外国語科目					○			

※印は教育職員免許状取得に必要な科目を示す。※①※②はどちらかかよい。

9 器楽専攻(チェンバロ・オルガン)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
必修科目	専攻科目	チェンバロ実技Ⅰ	○					
		オルガン実技Ⅰ	○					
		チェンバロ実技Ⅱ	○					
		オルガン実技Ⅱ	○					
		チェンバロ実技Ⅲ	○					
		オルガン実技Ⅲ	○					
		チェンバロ実技Ⅳ	○					
		オルガン実技Ⅳ	○					
		卒業演奏						○
		通奏低音奏法Ⅰ	○					
		通奏低音奏法Ⅱ	○					
		通奏低音奏法Ⅲ	○					
		古楽概論		○				
		古楽合奏1			○			
	古楽合奏2			○				
	専門基礎科目	ソルフェージュⅠ	○	○				
		ソルフェージュⅡ	○	○				
		和声Ⅰ		○				
		和声Ⅱ		○				
西洋音楽史概論1			○					
西洋音楽史概論2			○					

9 器楽専攻(チェンバロ・オルガン)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専攻科目	古楽合奏3			○			
		古楽研究A		○				
		古楽研究B		○				
		古楽研究C		○				
		ピアノ初見法 I	○					
		ピアノ初見法 II	○					
		ピアノ指導法			○			
		ピアノ指導法特講(1)			○			
		ピアノ指導法特講(2)			○			
		ピアノ指導法特講(3)			○			
		ピアノ指導法特講(4)			○			
		作品解釈(1)	○					
		作品解釈(2)	○					
		作品解釈(3)	○					
	作品解釈(4)	○						
	リサイタル試験	○					○	
	専門基礎科目	声楽(副科) I			○			
		声楽(副科) II			○			
		※ ピアノ(副科) I			○			
		※ ピアノ(副科) II			○			
		ソルフェージュⅢ-1	○	○				
		ソルフェージュⅢ-2	○	○				
		ソルフェージュⅢ-3	○	○				
		ソルフェージュⅢ-4	○	○				
		和声Ⅲ		○				
		和声Ⅳ		○				
		和声分析 I		○				
		和声分析 II		○				
対位法概論			○					
歌曲史			○					
オペラ史		○						
ピアノ音楽史		○						
管弦楽曲史		○						

9 器楽専攻(チェンバロ・オルガン)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門基礎科目	楽譜学		○				
		音楽分析学		○				
		音楽学特講A		○				
		音楽学特講B		○				
		音楽学特講C		○				
		※ 世界音楽概論		○				
		世界音楽特講A		○				
		世界音楽特講B		○				
		※ 日本音楽史概論		○				
		日本音楽史特講A		○				
		日本音楽史特講B		○				
		音楽美学A		○				
		音楽美学B		○				
	※ ピアノ演習				○			
	※ 作曲法				○			
	※ 指揮法 I				○			
	指揮法 II				○			
	※ 日本伝統音楽A(歌唱)				○			
	※ 日本伝統音楽B(和楽器)				○			
	※① 独唱及び合唱A				○			
	※② 独唱及び合唱B				○			
	合唱A				○			
	合唱B				○			
	現代音楽の解釈と奏法			○				
	アジア音楽の理論と奏法			○				
	マルチメディア演習			○				
	ドイツ語歌詞研究		○			○		
ドイツ語オペラ台本研究		○			○			
イタリア語歌詞研究		○			○			
イタリア語オペラ台本研究		○			○			
音楽キャリア実習 I						○		
音楽キャリア実習 II						○		
ミュージック・コミュニケーション講座A						○		
ミュージック・コミュニケーション講座B						○		

9 器楽専攻(チェンバロ・オルガン)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	音楽学課程	西洋音楽史演習A		○				
		西洋音楽史演習B		○				
		日本音楽史演習		○				
		世界音楽演習		○				
		音楽文献研究(英語)		○	○	○		
		音楽文献研究(独語)		○	○	○		
		音楽文献研究(仏語)		○	○	○		
		論文作成		○				○
	選択教養・外国語	※ 情報メディア			○			
		スペイン語				○		
		ロシア語				○		
		中国語				○		
		ラテン語				○		
		上智大学単位互換科目			○			
		必修単位を超過して修得した教養科目			○		(○)1科目のみ	
		必修単位を超過して修得した外国語科目				○		

※印は教育職員免許状取得に必要な科目を示す。※①※②はどちらかでよい。

10 器楽専攻(弦楽器)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
必修科目	専攻科目	弦楽器実技Ⅰ	○					
		弦楽器実技Ⅱ	○					
		弦楽器実技Ⅲ	○					
		弦楽器実技Ⅳ	○					
		卒業演奏						○
		弦室内楽Ⅰ	○					
		弦室内楽Ⅱ	○					
		管弦楽または合奏ⅠA	○					
		管弦楽または合奏ⅠB	○					
	管弦楽または合奏Ⅱ	○						
	専門基礎科目	ピアノ(副科)Ⅰ			○			
		ソルフェージュⅠ	○	○				
		ソルフェージュⅡ	○	○				
		和声Ⅰ		○				
		和声Ⅱ		○				
		西洋音楽史概論1		○				
		西洋音楽史概論2		○				

10 器楽専攻(弦楽器)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

種別	科目名	ディプロマポリシー						
		A	B	C	D	E	F	
専攻科目	管弦楽または合奏Ⅲ	○						
	管弦楽または合奏Ⅳ	○						
	吹奏楽1	○						
	吹奏楽2	○						
	吹奏楽3	○						
	吹奏楽4	○						
	弦室内楽Ⅲ-1	○						
	弦室内楽Ⅲ-2	○						
	弦楽アンサンブル(1)	○						
	弦楽アンサンブル(2)	○						
	弦楽アンサンブル(3)	○						
	弦楽アンサンブル(4)	○						
	リサイタル試験	○					○	
	選択科目	※ ピアノ(副科)Ⅱ			○			
		ソルフェージュⅢ-1	○	○				
		ソルフェージュⅢ-2	○	○				
		ソルフェージュⅢ-3	○	○				
		ソルフェージュⅢ-4	○	○				
		和声Ⅲ		○				
		和声Ⅳ		○				
		和声分析Ⅰ		○				
		和声分析Ⅱ		○				
		対位法概論		○				
		歌曲史		○				
		オペラ史		○				
		ピアノ音楽史		○				
		管弦楽曲史		○				
楽譜学			○					
音楽分析学			○					
音楽学特講A			○					
音楽学特講B		○						
音楽学特講C		○						

10 器楽専攻(弦楽器)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

種別	科目名	ディプロマポリシー						
		A	B	C	D	E	F	
専門基礎科目	※ 世界音楽概論		○					
	世界音楽特講A		○					
	世界音楽特講B		○					
	※ 日本音楽史概論		○					
	日本音楽史特講A		○					
	日本音楽史特講B		○					
	音楽美学A		○					
	音楽美学B		○					
	選択科目	※ ピアノ演習			○			
		※ 作曲法			○			
		※ 指揮法 I			○			
		指揮法 II			○			
		※ 日本伝統音楽A(歌唱)			○			
		※ 日本伝統音楽B(和楽器)			○			
		※① 独唱及び合唱A			○			
		※② 独唱及び合唱B			○			
		合唱A			○			
		合唱B			○			
		現代音楽の解釈と奏法		○				
		アジア音楽の理論と奏法			○			
		マルチメディア演習			○			
		ドイツ語歌詞研究	○			○		
		ドイツ語オペラ台本研究	○			○		
		イタリア語歌詞研究	○			○		
		イタリア語オペラ台本研究	○			○		
		通奏低音奏法 I	○					
		古楽概論		○				
古楽合奏1				○				
古楽合奏2				○				
古楽合奏3				○				
古楽研究A			○					
古楽研究B			○					
古楽研究C			○					
音楽キャリア実習 I						○		
音楽キャリア実習 II						○		
ミュージック・コミュニケーション講座A					○			
ミュージック・コミュニケーション講座B					○			

10 器楽専攻(弦楽器)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
 B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
 C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
 D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
 E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
 F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	音楽学課程	西洋音楽史演習A		○				
		西洋音楽史演習B		○				
		日本音楽史演習		○				
		世界音楽演習		○				
		音楽文献研究(英語)		○	○	○		
		音楽文献研究(独語)		○	○	○		
		音楽文献研究(仏語)		○	○	○		
		論文作成		○				○
	他専攻科目	他専攻室内楽(ピアノ)A	○		○			
		他専攻室内楽(ピアノ)B	○		○			
		他専攻室内楽(ピアノ)C	○		○			
		他専攻室内楽(ピアノ)D	○		○			
		他専攻室内楽(管打)A	○		○			
		他専攻室内楽(管打)B	○		○			
		他専攻室内楽(管打)C	○		○			
		他専攻室内楽(管打)D	○		○			
	選択教養・外国語	※ 情報メディア			○			
		スペイン語				○		
		ロシア語				○		
		中国語				○		
		ラテン語				○		
		上智大学単位互換科目			○			
		必修単位を超過して修得した教養科目			○		(○)1科目のみ	
		必修単位を超過して修得した外国語科目				○		

※印は教育職員免許状取得に必要な科目を示す。※①※②はどちらかでもよい。

11 器楽専攻(管打楽器)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
必修科目	専攻科目	管楽器実技Ⅰ	○					
		打楽器実技Ⅰ	○					
		管楽器実技Ⅱ	○					
		打楽器実技Ⅱ	○					
		管楽器実技Ⅲ	○					
		打楽器実技Ⅲ	○					
		管楽器実技Ⅳ	○					
		打楽器実技Ⅳ	○					
		卒業演奏						○
		吹奏楽Ⅰ	○					
		吹奏楽Ⅱ	○					
		吹奏楽Ⅲ	○					
		管弦楽または合奏ⅠA	○					
		管弦楽または合奏ⅠB	○					
	管弦楽または合奏Ⅱ	○						
	ピアノ(副科)Ⅰ				○			
	専門基礎科目	ソルフェージュⅠ	○	○				
	ソルフェージュⅡ	○	○					
和声Ⅰ		○						
和声Ⅱ		○						
西洋音楽史概論1		○						
西洋音楽史概論2		○						

11 器楽専攻(管打楽器)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

種別	科目名	ディプロマポリシー					
		A	B	C	D	E	F
専攻科目	吹奏楽Ⅳ	○					
	管弦楽または合奏Ⅲ	○					
	管弦楽または合奏Ⅳ	○					
	管打室内楽Ⅰ	○					
	管打室内楽Ⅱ	○					
	管打室内楽Ⅲ	○					
	管打室内楽Ⅳ	○					
	リサイタル試験	○					○
	管打指導法(1)	○		○			
	管打指導法(2)	○		○			
	管打指導法(3)	○		○			
	管打指導法(4)	○		○			
	※ ピアノ(副科)Ⅱ			○			
	ソルフェージュⅢ-1	○	○				
	ソルフェージュⅢ-2	○	○				
	ソルフェージュⅢ-3	○	○				
	ソルフェージュⅢ-4	○	○				
	和声Ⅲ		○				
	和声Ⅳ		○				
	和声分析Ⅰ		○				
和声分析Ⅱ		○					
対位法概論		○					
歌曲史		○					
オペラ史		○					
ピアノ音楽史		○					
管弦楽曲史		○					
楽譜学		○					
音楽分析学		○					
音楽学特講A		○					
音楽学特講B		○					
音楽学特講C		○					
※ 世界音楽概論		○					
世界音楽特講A		○					
世界音楽特講B		○					

選択科目

専門基礎科目

11 器楽専攻(管打楽器)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門基礎科目	※ 日本音楽史概論		○				
		日本音楽史特講A		○				
		日本音楽史特講B		○				
		音楽美学A		○				
		音楽美学B		○				
	専門共通科目	※ ピアノ演習				○		
		※ 作曲法				○		
		※ 指揮法 I				○		
		指揮法 II				○		
		※ 日本伝統音楽A(歌唱)				○		
		※ 日本伝統音楽B(和楽器)				○		
		※① 独唱及び合唱A				○		
		※② 独唱及び合唱B				○		
		合唱A				○		
		合唱B				○		
		現代音楽の解釈と奏法		○				
		アジア音楽の理論と奏法				○		
		マルチメディア演習				○		
		ドイツ語歌詞研究	○				○	
		ドイツ語オペラ台本研究	○				○	
		イタリア語歌詞研究	○				○	
		イタリア語オペラ台本研究	○				○	
		通奏低音奏法 I	○					
		古楽概論		○				
		古楽合奏1				○		
		古楽合奏2				○		
		古楽合奏3				○		
		古楽研究A		○				
		古楽研究B		○				
		古楽研究C		○				
	音楽キャリア実習 I						○	
	音楽キャリア実習 II						○	
ミュージック・コミュニケーション講座A						○		
ミュージック・コミュニケーション講座B						○		

11 器楽専攻(管打楽器)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	音楽学課程	西洋音楽史演習A		○				
		西洋音楽史演習B		○				
		日本音楽史演習		○				
		世界音楽演習		○				
		音楽文献研究(英語)		○	○	○		
		音楽文献研究(独語)		○	○	○		
		音楽文献研究(仏語)		○	○	○		
		論文作成		○				○
	他専攻科目	他専攻室内楽(ピアノ)A	○		○			
		他専攻室内楽(ピアノ)B	○		○			
		他専攻室内楽(ピアノ)C	○		○			
		他専攻室内楽(ピアノ)D	○		○			
		他専攻室内楽(弦)A	○		○			
		他専攻室内楽(弦)B	○		○			
	選択教養・外国語	※ 情報メディア			○			
		スペイン語				○		
		ロシア語				○		
		中国語				○		
		ラテン語				○		
		上智大学単位互換科目			○			
必修単位を超過して修得した教養科目				○		(○)1科目のみ		
必修単位を超過して修得した外国語科目					○			

※印は教育職員免許状取得に必要な科目を示す。※①※②はどちらかでよい。

12 作曲指揮専攻(作曲「芸術音楽コース」)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
必修科目	専攻科目	作曲実技Ⅰ	○					
		作曲実技Ⅱ	○					
		作曲実技Ⅲ	○					
		作曲実技Ⅳ	○					
		卒業作品						○
		作曲理論1	○					
		作曲理論2	○					
		作曲理論3A	○					
		作曲理論3B	○					
		作曲理論4	○					
		対位法Ⅰ		○				
		対位法Ⅱ		○				
		指揮法Ⅰ			○			
		指揮法Ⅱ			○			
	ピアノ(副科)Ⅰ			○				
	ピアノ(副科)Ⅱ			○				
	専門基礎科目	ソルフェージュⅠ	○	○				
	ソルフェージュⅡ	○	○					
西洋音楽史概論1		○						
西洋音楽史概論2		○						

12 作曲指揮専攻(作曲「芸術音楽コース」)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門基礎科目	ピアノ(副科)Ⅲ			○			
		ピアノ(副科)Ⅳ			○			
		ソルフェージュⅢ-1	○	○				
		ソルフェージュⅢ-2	○	○				
		ソルフェージュⅢ-3	○	○				
		ソルフェージュⅢ-4	○	○				
		歌曲史		○				
		オペラ史		○				
		ピアノ音楽史		○				
		管弦楽曲史		○				
		楽譜学		○				
		音楽分析学		○				
		音楽学特講A		○				
		音楽学特講B		○				
		音楽学特講C		○				
		※ 世界音楽概論		○				
		世界音楽特講A		○				
		世界音楽特講B		○				
		※ 日本音楽史概論		○				
		日本音楽史特講A		○				
		日本音楽史特講B		○				
		音楽美学A		○				
		音楽美学B		○				

12 作曲指揮専攻(作曲「芸術音楽コース」)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門共通科目	※ 合奏			○			
		※ ピアノ演習			○			
		※ 日本伝統音楽A(歌唱)			○			
		※ 日本伝統音楽B(和楽器)			○			
		※① 独唱及び合唱A			○			
		※② 独唱及び合唱B			○			
		合唱A			○			
		合唱B			○			
		アジア音楽の理論と奏法			○			
		ドイツ語歌詞研究	○			○		
		ドイツ語オペラ台本研究	○			○		
		イタリア語歌詞研究	○			○		
		イタリア語オペラ台本研究	○			○		
		通奏低音奏法 I	○					
		古楽概論		○				
		古楽合奏1			○			
		古楽合奏2			○			
		古楽合奏3			○			
		古楽研究A		○				
		古楽研究B		○				
		古楽研究C		○				
		音楽キャリア実習 I					○	
		音楽キャリア実習 II					○	
		ミュージック・コミュニケーション講座A					○	
		ミュージック・コミュニケーション講座B					○	

12 作曲指揮専攻(作曲「芸術音楽コース」)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	音楽学課程	西洋音楽史演習A		○				
		西洋音楽史演習B		○				
		日本音楽史演習		○				
		世界音楽演習		○				
		音楽文献研究(英語)		○	○	○		
		音楽文献研究(独語)		○	○	○		
		音楽文献研究(仏語)		○	○	○		
		論文作成		○				○
	選択教養・外国語	※ 情報メディア			○			
		スペイン語				○		
		ロシア語				○		
		中国語				○		
		ラテン語				○		
		上智大学単位互換科目			○			
		必修単位を超過して修得した教養科目			○		(○)1科目のみ	
必修単位を超過して修得した外国語科目				○				

※印は教育職員免許状取得に必要な科目を示す。※①※②はどちらかでもよい。

13 作曲指揮専攻(作曲「映画・放送音楽コース」)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
必修科目	専攻科目	作曲実技Ⅰ	○					
		作曲実技Ⅱ	○					
		作曲実技Ⅲ	○					
		作曲実技Ⅳ	○					
		卒業制作						○
		和声実習		○				
		4リズムヘッドアレンジ・コードプログレッションⅠ	○					
		オーケストレーションⅠ	○					
		オーケストレーションⅡ	○					
		シンセサイザー	○					
		映像と音楽・分析と解釈Ⅰ	○					
		映像と音楽・分析と解釈Ⅱ	○					
		スタジオエレクトロニクス	○					
		コンピューターアシステッドコンポジションⅠ	○					
	コンピューターアシステッドコンポジションⅡ	○						
	専門基礎科目	ピアノ(副科)Ⅰ			○			
		ソルフェージュⅠ	○	○				
		ソルフェージュⅡ	○	○				
		ピアノコードワークⅠ	○					
		ピアノコードワークⅡ	○					
ポピュラー音楽史Ⅰ			○					
ポピュラー音楽史Ⅱ			○					
西洋音楽史概論1			○					
西洋音楽史概論2		○						

13 作曲指揮専攻(作曲「映画・放送音楽コース」)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択必修	専攻科目	エレクトリックギターⅠ	○					
		エレクトリックベースⅠ	○					
		ドラムスⅠ	○					
		エレクトリックギターⅡ	○					
		エレクトリックベースⅡ	○					
		ドラムスⅡ	○					
選択科目	専攻科目	ソングライティング実習	○					
		4リズムヘッドアレンジ・コードプログレッションⅡ	○					
		MIDIスタジオワークス	○					
	専門基礎科目	※ ピアノ(副科)Ⅱ			○			
		ソルフェージュⅢ-1	○	○				
		ソルフェージュⅢ-2	○	○				
		ソルフェージュⅢ-3	○	○				
		ソルフェージュⅢ-4	○	○				
		対位法概論		○				
		歌曲史		○				
		オペラ史		○				
		ピアノ音楽史		○				
		管弦楽曲史		○				
		楽譜学		○				
		音楽分析学		○				
		音楽学特講A		○				
		音楽学特講B		○				
		音楽学特講C		○				
		※ 世界音楽概論		○				

13 作曲指揮専攻(作曲「映画・放送音楽コース」)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門基礎科目	世界音楽特講A		○				
		世界音楽特講B		○				
		※ 日本音楽史概論		○				
		日本音楽史特講A		○				
		日本音楽史特講B		○				
		音楽美学A		○				
		音楽美学B		○				
	専門共通科目	※ 合奏				○		
		※ ピアノ演習				○		
		※ 指揮法Ⅰ				○		
		指揮法Ⅱ				○		
		※ 日本伝統音楽A(歌唱)				○		
		※ 日本伝統音楽B(和楽器)				○		
		※① 独唱及び合唱A				○		
		※② 独唱及び合唱B				○		
		合唱A				○		
		合唱B				○		
		アジア音楽の理論と奏法				○		
		ドイツ語歌詞研究	○				○	
		ドイツ語オペラ台本研究	○				○	
		イタリア語歌詞研究	○				○	
		イタリア語オペラ台本研究	○				○	
		音楽キャリア実習Ⅰ						○
		音楽キャリア実習Ⅱ						○
		ミュージック・コミュニケーション講座A						○
		ミュージック・コミュニケーション講座B						○

13 作曲指揮専攻(作曲「映画・放送音楽コース」)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	音楽学課程	西洋音楽史演習A		○				
		西洋音楽史演習B		○				
		日本音楽史演習		○				
		世界音楽演習		○				
		音楽文献研究(英語)		○	○	○		
		音楽文献研究(独語)		○	○	○		
		音楽文献研究(仏語)		○	○	○		
		論文作成		○				○
	選択教養・外国語	※ 情報メディア			○			
		スペイン語				○		
		ロシア語				○		
		中国語				○		
		ラテン語				○		
		上智大学単位互換科目			○			
		必修単位を超過して修得した教養科目			○		(○)1科目のみ	
必修単位を超過して修得した外国語科目				○				

※印は教育職員免許状取得に必要な科目を示す。※①※②はどちらかでよい。

14 作曲指揮専攻(作曲「ポピュラー・インストゥルメンツコース」)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
必修科目	専攻科目	演奏実技Ⅰ	○					
		演奏実技Ⅱ	○					
		演奏実技Ⅲ	○					
		演奏実技Ⅳ	○					
		卒業制作						○
		アンサンブル実習Ⅰ	○					
		アンサンブル実習Ⅱ	○					
		アンサンブル実習Ⅲ	○					
		アンサンブル実習Ⅳ	○					
		シンセサイザー	○					
		スタジオエレクトロニクス	○					
		コンピューターアシステッドコンポジションⅠ	○					
		コンピューターアシステッドコンポジションⅡ	○					
		4リズムヘッドアレンジ・コードプログレッションⅠ	○					
	専門基礎科目	イヤートレーニング1	○	○				
		イヤートレーニング2	○	○				
		イヤートレーニング3	○	○				
		イヤートレーニング4	○	○				
		サイトリーディング1	○	○				
		サイトリーディング2	○	○				
		サイトリーディング3	○	○				
		サイトリーディング4	○	○				
		音楽基礎演習・コード理論Ⅰ		○				
		音楽基礎演習・コード理論Ⅱ		○				
		音楽基礎演習・コード理論Ⅲ		○				
		ピアノコードワークⅠ	○					
		ピアノコードワークⅡ	○					
ポピュラー音楽史Ⅰ		○						
ポピュラー音楽史Ⅱ		○						

14 作曲指揮専攻(作曲「ポピュラー・インストゥルメンツコース」)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専攻科目	ソングライティング実習	○					
		オーケストレーションⅠ	○					
		MIDIスタジオワークス	○					
	専門基礎科目	ピアノ(副科)Ⅰ			○			
		ピアノ(副科)Ⅱ			○			
		西洋音楽史概論1		○				
		西洋音楽史概論2		○				
		対位法概論		○				
		歌曲史		○				
		オペラ史		○				
		ピアノ音楽史		○				
		管弦楽曲史		○				
		楽譜学		○				
	専門基礎科目	音楽分析学		○				
		音楽学特講A		○				
		音楽学特講B		○				
		音楽学特講C		○				
		世界音楽概論		○				
		世界音楽特講A		○				
		世界音楽特講B		○				
		日本音楽史概論		○				
		日本音楽史特講A		○				
		日本音楽史特講B		○				
		音楽美学A		○				
		音楽美学B		○				

14 作曲指揮専攻(作曲「ポピュラー・インストゥルメンツコース」)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門 共通科目	指揮法Ⅰ			○			
		指揮法Ⅱ			○			
		独唱及び合唱A			○			
		独唱及び合唱B			○			
		合唱A			○			
		合唱B			○			
		アジア音楽の理論と奏法			○			
		ドイツ語歌詞研究	○				○	
		ドイツ語オペラ台本研究	○				○	
		イタリア語歌詞研究	○				○	
		イタリア語オペラ台本研究	○				○	
		音楽キャリア実習Ⅰ					○	
		音楽キャリア実習Ⅱ					○	
		ミュージック・コミュニケーション講座A					○	
	ミュージック・コミュニケーション講座B					○		
	音楽学課程	西洋音楽史演習A		○				
		西洋音楽史演習B		○				
		日本音楽史演習		○				
		世界音楽演習		○				
		音楽文献研究(英語)		○	○	○		
		音楽文献研究(独語)		○	○	○		
		音楽文献研究(仏語)		○	○	○		
		論文作成		○				○
	選択教養・外国語	情報メディア			○			
		スペイン語				○		
		ロシア語				○		
		中国語				○		
ラテン語					○			
上智大学単位互換科目				○				
必修単位を超過して修得した教養科目				○		(○)1科目のみ		
必修単位を超過して修得した外国語科目				○				

15 作曲指揮専攻(作曲「ソングライティングコース」)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことからを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
必修科目	専攻科目	ソングライティング実技Ⅰ	○					
		ソングライティング実技Ⅱ	○					
		ソングライティング実技Ⅲ	○					
		ソングライティング実技Ⅳ	○					
		卒業制作						○
		キーボード演奏基礎Ⅰ	○					
		キーボード演奏基礎Ⅱ	○					
		キーボード演奏応用Ⅰ	○					
		キーボード演奏応用Ⅱ	○					
		4リズムヘッドアレンジ・コードプログレッションⅠ	○					
	専門基礎科目	イヤートレーニング1	○	○				
		イヤートレーニング2	○	○				
		イヤートレーニング3	○	○				
		イヤートレーニング4	○	○				
		サイトリーディング1	○	○				
		サイトリーディング2	○	○				
		サイトリーディング3	○	○				
		サイトリーディング4	○	○				
		音楽基礎演習・コード理論Ⅰ		○				
		音楽基礎演習・コード理論Ⅱ		○				
		音楽基礎演習・コード理論Ⅲ		○				
		ポピュラー音楽史Ⅰ		○				
		ポピュラー音楽史Ⅱ		○				

15 作曲指揮専攻(作曲「ソングライティングコース」)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことからを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

種別	科目名	ディプロマポリシー					
		A	B	C	D	E	F
専攻科目	シンセサイザー	○					
	コンピューターアシステッドコンポジションⅠ	○					
	コンピューターアシステッドコンポジションⅡ	○					
	エレクトリックギター演奏基礎Ⅰ	○					
	エレクトリックギター演奏基礎Ⅱ	○					
	アンサンブル実習基礎	○					
	アンサンブル実習応用	○					
	エレクトリックベースⅠ	○					
	ドラムスⅠ	○					
	スタジオエレクトロニクス	○					
選択科目	ピアノ(副科)Ⅰ			○			
	ピアノ(副科)Ⅱ			○			
	西洋音楽史概論1		○				
	西洋音楽史概論2		○				
	対位法概論		○				
	歌曲史		○				
	オペラ史		○				
	ピアノ音楽史		○				
	管弦楽曲史		○				
	楽譜学		○				
	音楽分析学		○				
	音楽学特講A		○				
	音楽学特講B		○				
	音楽学特講C		○				
	世界音楽概論		○				
	世界音楽特講A		○				
	世界音楽特講B		○				

15 作曲指揮専攻(作曲「ソングライティングコース」)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことからを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門基礎科目	日本音楽史概論		○				
		日本音楽史特講A		○				
		日本音楽史特講B		○				
		音楽美学A			○			
		音楽美学B			○			
	専門共通科目	指揮法Ⅰ			○			
		指揮法Ⅱ			○			
		独唱及び合唱A			○			
		独唱及び合唱B			○			
		合唱A			○			
		合唱B			○			
		アジア音楽の理論と奏法			○			
		ドイツ語歌詞研究	○				○	
		ドイツ語オペラ台本研究	○				○	
		イタリア語歌詞研究	○				○	
		イタリア語オペラ台本研究	○				○	
		音楽キャリア実習Ⅰ						○
		音楽キャリア実習Ⅱ						○
		ミュージック・コミュニケーション講座A						○
		ミュージック・コミュニケーション講座B						○

15 作曲指揮専攻(作曲「ソングライティングコース」)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	音楽学課程	西洋音楽史演習A		○				
		西洋音楽史演習B		○				
		日本音楽史演習		○				
		世界音楽演習		○				
		音楽文献研究(英語)		○	○	○		
		音楽文献研究(独語)		○	○	○		
		音楽文献研究(仏語)		○	○	○		
		論文作成		○				○
	選択教養・外国語	情報メディア			○			
		スペイン語				○		
		ロシア語				○		
		中国語				○		
		ラテン語				○		
		上智大学単位互換科目			○			
		必修単位を超過して修得した教養科目			○		(○)1科目のみ	
必修単位を超過して修得した外国語科目				○				

16 作曲指揮専攻(指揮)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
必修科目	専攻科目	指揮実技Ⅰ	○					
		指揮実技Ⅱ	○					
		指揮実技Ⅲ	○					
		指揮実技Ⅳ	○					
		卒業演奏						○
		オーケストラ実習1	○					
		オーケストラ実習2	○					
		オーケストラ実習3	○					
		オーケストラ実習4	○					
	専門基礎科目	ピアノ(副科)Ⅰ			○			
		ピアノ(副科)Ⅱ			○			
		ピアノ(副科)Ⅲ			○			
		ピアノ(副科)Ⅳ			○			
		音楽理論・スコアリーディング 1	○					
		音楽理論・スコアリーディング 2	○					
		音楽理論・スコアリーディング 3	○					
		音楽理論・スコアリーディング 4	○					
		ソルフェージュⅠ	○	○				
		ソルフェージュⅡ	○	○				
		西洋音楽史概論1		○				
西洋音楽史概論2		○						
楽器奏法Ⅰ	○							
楽器奏法Ⅱ	○							

16 作曲指揮専攻(指揮)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門基礎科目	ソルフェージュⅢ-1	○	○				
		ソルフェージュⅢ-2	○	○				
		ソルフェージュⅢ-3	○	○				
		ソルフェージュⅢ-4	○	○				
		対位法概論		○				
		歌曲史		○				
		オペラ史		○				
		ピアノ音楽史		○				
		管弦楽曲史		○				
		楽譜学		○				
		音楽分析学		○				
		音楽学特講A		○				
		音楽学特講B		○				
		音楽学特講C		○				
		※ 世界音楽概論		○				
		世界音楽特講A		○				
		世界音楽特講B		○				
		※ 日本音楽史概論		○				
		日本音楽史特講A		○				
		日本音楽史特講B		○				
音楽美学A		○						
音楽美学B		○						

16 作曲指揮専攻(指揮)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門共通科目	※ 合奏			○			
		※ ピアノ演習			○			
		※ 作曲法			○			
		※ 日本伝統音楽A(歌唱)			○			
		※ 日本伝統音楽B(和楽器)			○			
		※① 独唱及び合唱A			○			
		※② 独唱及び合唱B			○			
		合唱A			○			
		合唱B			○			
		現代音楽の解釈と奏法		○				
		アジア音楽の理論と奏法			○			
		マルチメディア演習			○			
		ドイツ語歌詞研究	○				○	
		ドイツ語オペラ台本研究	○				○	
		イタリア語歌詞研究	○				○	
		イタリア語オペラ台本研究	○				○	
		通奏低音奏法 I	○					
		古楽概論		○				
		古楽合奏1			○			
		古楽合奏2			○			
		古楽合奏3			○			
		古楽研究A		○				
		古楽研究B		○				
		古楽研究C		○				
		音楽キャリア実習 I						○
		音楽キャリア実習 II						○
ミュージック・コミュニケーション講座A						○		
ミュージック・コミュニケーション講座B						○		

16 作曲指揮専攻(指揮)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	音楽学課程	西洋音楽史演習A		○				
		西洋音楽史演習B		○				
		日本音楽史演習		○				
		世界音楽演習		○				
		音楽文献研究(英語)		○	○	○		
		音楽文献研究(独語)		○	○	○		
		音楽文献研究(仏語)		○	○	○		
		論文作成		○				○
	選択教養・外国語	※ 情報メディア			○			
		スペイン語				○		
		ロシア語				○		
		中国語				○		
		ラテン語				○		
		上智大学単位互換科目			○			
		必修単位を超過して修得した教養科目			○		(○)1科目のみ	
必修単位を超過して修得した外国語科目				○				

※印は教育職員免許状取得に必要な科目を示す。※①※②はどちらかであり。

17 音楽教育専攻(応用音楽教育コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
必修科目	専攻科目	声楽実技	○					
		ピアノ実技	○					
		社会人特別講義1					○	
		社会人特別講義2					○	
		社会人特別講義3					○	
		メディアリテラシー実習Ⅰ(情報機器の操作2単位を含む)			○			
		応用音楽概説1					○	
		応用音楽概説2					○	
		楽器学入門			○			
		音楽文化政策・産業概論					○	
		音楽教育文化史		○			○	
		合唱1	○					
		合唱2	○					
		指揮法Ⅰ			○			
	専門基礎科目	ソルフェージュⅠ	○	○				
	ソルフェージュⅡ	○	○					
	実用和声Ⅰ		○					
	西洋音楽史概論1		○					
西洋音楽史概論2		○						

17 音楽教育専攻(応用音楽教育コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択必修	専攻科目	管打楽器実技	○					
		弦楽器実技	○					
		作曲(基礎)実技	○					
		古楽器実技	○					
		邦楽器実技	○					
		電子オルガン実技	○					
		音楽教育実技演習A	○		○			
		音楽教育実技演習B			○			
		音楽教育実技演習C			○			
		音楽教育実技演習D					○	
		音楽教育実技演習E			○			
		※ 音楽教育実技演習F(伴奏法を含む)			○			
		音楽教育実技演習G	○		○			
		音楽教育実技演習H			○			
		多文化音楽教育概論			○			
		音楽と健康			○		○	
		応用音楽教育特別講座			○		○	
		音楽文化研究演習 I A					○	○
		音楽文化研究演習 I B					○	○
		音楽教育研究演習 I A					○	○
		音楽教育研究演習 I B					○	○
		音楽文化研究演習 II					○	○
		音楽教育研究演習 II					○	○
		卒業論文						○
		卒業実習報告書						○
		卒業制作						○

17 音楽教育専攻(応用音楽教育コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専攻科目	声楽実技(2)	○					
		声楽実技(3)	○					
		声楽実技(4)	○					
		※ ピアノ実技(2)	○					
		(※) ピアノ実技(3)	○					
		(※) ピアノ実技(4)	○					
		管打楽器実技(2)	○					
		管打楽器実技(3)	○					
		管打楽器実技(4)	○					
		弦楽器実技(2)	○					
		弦楽器実技(3)	○					
		弦楽器実技(4)	○					
		作曲(基礎)実技(2)	○					
		作曲(基礎)実技(3)	○					
		作曲(基礎)実技(4)	○					
		古楽器実技(2)	○					
		古楽器実技(3)	○					
		古楽器実技(4)	○					
		邦楽器実技(2)	○					
		邦楽器実技(3)	○					
		邦楽器実技(4)	○					
		電子オルガン実技(2)	○					
		電子オルガン実技(3)	○					
		電子オルガン実技(4)	○					
		合唱3	○					
		合唱4	○					
メディアリテラシー実習Ⅱ				○				

17 音楽教育専攻(応用音楽教育コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門基礎科目	ソルフェージュⅢ-1	○	○				
		ソルフェージュⅢ-2	○	○				
		ソルフェージュⅢ-3	○	○				
		ソルフェージュⅢ-4	○	○				
		実用和声Ⅱ		○				
		和声Ⅲ		○				
		和声Ⅳ		○				
		和声分析Ⅰ		○				
		和声分析Ⅱ		○				
		対位法概論		○				
		歌曲史		○				
		オペラ史		○				
		ピアノ音楽史		○				
		管弦楽曲史		○				
		楽譜学		○				
		音楽分析学		○				
		音楽学特講A		○				
		音楽学特講B		○				
		音楽学特講C		○				
		※ 世界音楽概論		○				
		世界音楽特講A		○				
		世界音楽特講B		○				
		※ 日本音楽史概論		○				
		日本音楽史特講A		○				
		日本音楽史特講B		○				
		音楽美学A		○				
音楽美学B		○						

17 音楽教育専攻(応用音楽教育コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	専門共通科目	※ 合奏			○			
		※ 作曲法			○			
		指揮法Ⅱ			○			
		※ 日本伝統音楽A(歌唱)			○			
		※ 日本伝統音楽B(和楽器)			○			
		現代音楽の解釈と奏法		○				
		アジア音楽の理論と奏法			○			
		ドイツ語歌詞研究	○			○		
		ドイツ語オペラ台本研究	○			○		
		イタリア語歌詞研究	○			○		
		イタリア語オペラ台本研究	○			○		
		通奏低音奏法Ⅰ	○					
		古楽概論		○				
		古楽合奏1			○			
		古楽合奏2			○			
		古楽合奏3			○			
		古楽研究A		○				
		古楽研究B		○				
		古楽研究C		○				
		音楽キャリア実習Ⅰ					○	
音楽キャリア実習Ⅱ					○			
ミュージック・コミュニケーション講座A					○			
ミュージック・コミュニケーション講座B					○			

17 音楽教育専攻(応用音楽教育コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	種別	科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	音楽学課程	西洋音楽史演習A		○				
		西洋音楽史演習B		○				
		日本音楽史演習		○				
		世界音楽演習		○				
		音楽文献研究(英語)		○	○	○		
		音楽文献研究(独語)		○	○	○		
		音楽文献研究(仏語)		○	○	○		
		論文作成		○				○
	選択教養・外国語	情報メディア			○			
		スペイン語				○		
		ロシア語				○		
		中国語				○		
		ラテン語				○		
		上智大学単位互換科目			○			
必修単位を超過して修得した教養科目				○		(○)1科目のみ		
必修単位を超過して修得した外国語科目				○				

※印は教育職員免許状取得に必要な科目を示す。

※印「ピアノ実技」は2年次の(2)を教職必修科目とするが、やむを得ず単位修得ができなかった場合は3年次の(3)または4年次の(4)を修得すること。

18 音楽教育専攻(実技専修コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

		科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
必修科目	専攻科目	声楽実技Ⅰ	○					
		ピアノ実技Ⅰ	○					
		管打楽器実技Ⅰ	○					
		弦楽器実技Ⅰ	○					
		古楽器実技Ⅰ	○					
		邦楽器実技Ⅰ	○					
		声楽実技Ⅱ	○					
		ピアノ実技Ⅱ	○					
		管打楽器実技Ⅱ	○					
		弦楽器実技Ⅱ	○					
		古楽器実技Ⅱ	○					
		邦楽器実技Ⅱ	○					
		声楽実技Ⅲ	○					
		ピアノ実技Ⅲ	○					
		管打楽器実技Ⅲ	○					
		弦楽器実技Ⅲ	○					
		古楽器実技Ⅲ	○					
		邦楽器実技Ⅲ	○					
		声楽実技Ⅳ	○					
		ピアノ実技Ⅳ	○					
		管打楽器実技Ⅳ	○					
		弦楽器実技Ⅳ	○					
		古楽器実技Ⅳ	○					
		邦楽器実技Ⅳ	○					
		卒業演奏						○
		社会人特別講義1					○	
社会人特別講義2					○			
社会人特別講義3					○			
メディアリテラシー実習Ⅰ(情報機器の操作2単位を含む)			○					
応用音楽概説1						○		
応用音楽概説2						○		
楽器学入門			○					
合唱1	○							
合唱2	○							
指揮法Ⅰ			○					

専修する実技を修得すること。

18 音楽教育専攻(実技専修コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

		科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
必修科目	専門基礎科目	ソルフェージュⅠ	○	○				
		ソルフェージュⅡ	○	○				
		実用和声Ⅰ		○				
		実用和声Ⅱ		○				
		西洋音楽史概論1		○				
		西洋音楽史概論2		○				
選択必修	専門基礎科目	※ 副科ピアノⅠ			○			
		※ 副科声楽Ⅰ			○			
		副科管打楽器			○			
	専攻科目	音楽教育実技演習A	○		○			
		音楽教育実技演習B			○			
		音楽教育実技演習C			○			
		音楽教育実技演習D					○	
		音楽教育実技演習E			○			
		※ 音楽教育実技演習F(伴奏法を含む)			○			
		音楽教育実技演習G	○		○			
		音楽教育実技演習H			○			
		音楽文化政策・産業概論					○	
		音楽教育文化史		○			○	
		多文化音楽教育概論			○			
		音楽と健康			○		○	
		応用音楽教育特別講座			○		○	
		音楽文化研究演習ⅠA					○	○
		音楽文化研究演習ⅠB					○	○
音楽教育研究演習ⅠA					○	○		
音楽教育研究演習ⅠB					○	○		

18 音楽教育専攻(実技専修コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	科目名	ディプロマポリシー					
		A	B	C	D	E	F
専攻科目	音楽文化研究演習Ⅱ					○	○
	音楽教育研究演習Ⅱ					○	○
	卒業論文						○
	卒業実習報告書						○
	卒業制作						○
	合唱3	○					
	合唱4	○					
	メディアリテラシー実習Ⅱ			○			
	※ 副科ピアノⅡ			○			
	副科声楽Ⅱ			○			
	ソルフェージュⅢ-1	○	○				
	ソルフェージュⅢ-2	○	○				
	ソルフェージュⅢ-3	○	○				
	ソルフェージュⅢ-4	○	○				
	和声Ⅲ		○				
	和声Ⅳ		○				
	和声分析Ⅰ		○				
	和声分析Ⅱ		○				
	対位法概論		○				
	歌曲史		○				
	オペラ史		○				
	ピアノ音楽史		○				
	管弦楽曲史		○				
	楽譜学		○				
	音楽分析学		○				
	音楽学特講A		○				
	音楽学特講B		○				
音楽学特講C		○					
※ 世界音楽概論		○					
世界音楽特講A		○					
世界音楽特講B		○					
※ 日本音楽史概論		○					
日本音楽史特講A		○					
日本音楽史特講B		○					
音楽美学A		○					
音楽美学B		○					

選択科目

専門基礎科目

18 音楽教育専攻(実技専修コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

	科目名	ディプロマポリシー					
		A	B	C	D	E	F
選択科目	※ 合奏			○			
	※ 作曲法			○			
	指揮法Ⅱ			○			
	※ 日本伝統音楽A(歌唱)			○			
	※ 日本伝統音楽B(和楽器)			○			
	現代音楽の解釈と奏法		○				
	アジア音楽の理論と奏法			○			
	ドイツ語歌詞研究	○			○		
	ドイツ語オペラ台本研究	○			○		
	イタリア語歌詞研究	○			○		
	イタリア語オペラ台本研究	○			○		
	通奏低音奏法Ⅰ	○					
	通奏低音奏法Ⅱ	○					
	通奏低音奏法Ⅲ	○					
	古楽概論		○				
	古楽合奏1			○			
	古楽合奏2			○			
	古楽合奏3			○			
	古楽研究A		○				
	古楽研究B		○				
古楽研究C		○					
音楽キャリア実習Ⅰ					○		
音楽キャリア実習Ⅱ					○		
ミュージック・コミュニケーション講座A					○		
ミュージック・コミュニケーション講座B					○		

18 音楽教育専攻(実技専修コース)

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

		科目名	ディプロマポリシー					
			A	B	C	D	E	F
選択科目	音楽学課程	西洋音楽史演習A		○				
		西洋音楽史演習B		○				
		日本音楽史演習		○				
		世界音楽演習		○				
		音楽文献研究(英語)		○	○	○		
		音楽文献研究(独語)		○	○	○		
		音楽文献研究(仏語)		○	○	○		
		論文作成		○				○
	選択教養・外国語	情報メディア			○			
		スペイン語				○		
		ロシア語				○		
		中国語				○		
		ラテン語				○		
		上智大学単位互換科目			○			
		必修単位を超過して修得した教養科目			○		(○)1科目のみ	
必修単位を超過して修得した外国語科目				○				

※印は教育職員免許状取得に必要な科目を示す。

19 教職に関する科目

ディプロマポリシー

- A. 様式に則した演奏能力や創作能力を身につけていること。
- B. 音楽の理論や歴史、体系を理解していること。
- C. 専門領域にとどまらない教養を身につけ、演奏家、教育者をはじめ、さまざまな音楽分野で活躍できる力を持っていること。
- D. 複数の外国語の基本を身につけていること。
- E. 社会における音楽の役割について考察し、活動できること。
- F. 上記の学習したことがらを総合して、専攻した音楽の分野を的確に表現できること。

科目名		ディプロマポリシー					
		A	B	C	D	E	F
教職に関する科目		教師論			○		
		教育原理			○		
		教育心理			○		
		教育行政学			○		
		教育課程概論			○		
		音楽科教育法1			○		
		音楽科教育法2			○		
		音楽科教育法3			○		
	☆	道徳教育研究			○		
		特別活動概論			○		
		生徒指導概論			○		
		教育相談概論			○		
		教職実践演習			○		
		教育実習Ⅰ			○		
		教育実習Ⅱ			○		
	☆	教育実習Ⅲ			○		
		教材研究			○		
		音楽の指導法			○		
	※①	教職課程管弦楽Ⅰ			○		
		教職課程管弦楽Ⅱ			○		
	※②	教職課程吹奏楽Ⅰ			○		
		教職課程吹奏楽Ⅱ			○		
	教職特別演習1			○			
	教職特別演習2			○			
	教職課程実用英語				○		

☆ 印は中学校教育職員免許状取得の場合は必修。